

発刊にあたって

川崎市は、今年7月1日に市制90周年の記念すべき日を迎えました。

大正13年に県下で3番目の市として、約5万人で誕生した本市は、戦後、製造業を中心とした産業都市として急速に発展するとともに、人口も爆発的に増加し、現在は145万人を超える市民が住む大都市へと成長しました。

本市が、「安心のふるさと」づくりによる成熟したまちづくりと「力強い産業都市」づくりによる成長をバランスよく進め、誰もが幸せに暮らせる「最幸のまち かわさき」づくりを目指す上で、精度の高い統計情報は、行政運営における基礎資料として大変貴重なものです。

この「統計データブック」は、「川崎市統計書(平成25年版)」及び「大都市比較統計年表(平成24年版)」などから、市民生活に関わりの深い統計情報を中心に、分野別、体系的に整理し、グラフや解説を加えて分かりやすく編集しています。

本冊子を通して多くの皆さんに活気溢れる本市の現況について理解を深めていただければ幸いです。

平成26(2014)年11月

川崎市長 福田 紀彦



平成26年版 川崎市統計データブック 目次

I 川崎市の90年間の変遷	1	37	犯罪認知件数	46
1 川崎市の90年	2	38	火災発生件数	47
2 川崎市の人口	3	39	交通事故発生状況	48
3 川崎市の子ども	4	40	子ども・学校	49
4 川崎市の産業	5	41	保育所の概況	50
5 川崎市の土地利用	6	42	小学校・中学校の概況	50
6 川崎市の住宅状況	7	43	福祉・健康	51
7 川崎市の安全	8	44	生活保護の概況	51
		45	出生と死亡	52
II 市勢データ	9	46	住居	53
1 人口	10	47	着工新設住宅戸数	53
2 区別人口	11	48	建て方別住宅の概況	54
3 人口の自然増減と社会増減	12	48	選挙	55
4 年齢別人口	13	47	財政	56
5 区別昼夜間人口比率	14	48	市民意識	57
6 労働力状態	15		「ちよっと一服」	58
7 外国人住民人口	16		家計調査結果からみた川崎市民の消費傾向って？	
8 婚姻と離婚	17	III 大都市データ	59	
9 事業所	18	1 人口・世帯数及び面積	60	
10 区別の民営事業所	19	2 人口動態	60	
11 区別の産業別事業所	20	3 年齢別人口	61	
12 区別の民営事業所従業者	21	4 就業者数	61	
13 従業者規模別の概況	22	5 事業所	62	
14 資本金階級別の概況	23	6 工業	62	
15 農業	24	7 商業	63	
16 区別の農業概況	25	8 貿易	63	
17 工業	26	9 住宅	64	
18 区別の工業概況	27	10 消費者物価地域差指数	64	
19 業種別の概況	28	11 市民経済計算	65	
20 従業者規模別の概況	29	12 治安及び災害	65	
21 商業	30	「ちよっと一服」	66	来年行われる国勢調査ってな～に？
22 卸売業の概況	31	IV 川崎市近隣市区データ	67	
23 小売業の概況	32	1 川崎市近隣市区地図	68	
24 区別の卸売業・小売業	33	2 データ一覧	69	
25 大型小売店の概況	34	V 基礎データ	71	
26 産業・生活	35	1 川崎市	72	
27 海上出入貨物	36	2 川崎区	73	
28 卸売市場	36	3 幸区	73	
29 賃金・労働時間	37	4 中原区	74	
30 一般雇用保険	38	5 高津区	74	
31 一般職業紹介状況	39	6 宮前区	75	
32 都市生活基盤	40	7 多摩区	75	
33 水道	41	8 麻生区	76	
34 下水道	42			
35 市バスの運輸状況	43			
36 主要駅の1日平均乗車人員	44			
37 ごみの処理状況	45			

利用上の注意

統計表中の符号の用法は次のとおりです。

「0」、「0.0」……単位未満

「—」……皆無又は定義上該当数字がないもの

「▲」……マイナス又は比較減を表わす

「X」……該当数字はあるが発表をさしひかえたもの

「…」……数字が得られないもの